学校番号	3037

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校「古典探究」　（数研出版）						
副教材等	『読解をたいせつにする　体系古典文法』（数研出版） 『新明説漢文』（尚文出版） 『わかる・読める・解ける　Key＆Point　古文単語 330』（いいずな書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・進路希望実現に向けて、コツコツ頑張ることが大事です。
・古典文法や漢文の句法など、２年次までに身に付けた古典の基礎を活かしながら、古典を読めるようになりましょう。
・引き続き、音読をして身につけましょう。
・授業では、課題に対して話し合いや文章記述など、自分自身の思いや考えを他者と共有したり、複数人で解答を考えたりする協働学習を行います。積極的な参加を心がけてください。
・提出物の期限を守り、予習、復習、試験勉強などは計画を立てて臨むようにしましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
（１）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
（２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，古典などを通した先人のものの見方，感じ方，考え方との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
（３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。	「読むこと」の領域において，論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，古典などを通した先人のものの見方，感じ方，考え方との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，進んで古典に親しみ，言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	「枕草子」についての理解を深め、当時の宮中の様子を知る ［教材］随筆/ 二月つごもりごろに（枕草子） 宮にはじめて参りたるころ	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。［(2)イ］ b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。［A(1)イ］ c：積極的に登場人物の行動や心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	文章を比較し、内容をつかむ ［教材］随筆/探究の扉　清少納言がこと（古本説話集）	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。［(1)イ］ b[読]：「読むこと」において、古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている。［A(1)ク］ c：粘り強く『枕草子』と『古本説話集』の記述の違いを考え、今までの学習を生かして内容を比較整理しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	故事成語の内容をつかむ ［教材］逸話/知音	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。［(2)イ］ b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。［A(1)イ］ c：伯牙が琴を弾くことをやめた理由について進んで考察し、学習課題に沿って本文を解釈しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	句法の確認をしながら、読みを深める。 ［教材逸話/三横	a古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。［(2)イ］: b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。［A(1)イ］ c：周処が心を入れ替えようとした理由について進んで考察し、学習課題に沿って本文を解釈しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	女流日記文学を読み、当時の文化への理解を深める ［教材］日記文学/うつろひたる菊（蜻蛉日記）	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。［(2)イ］ b[読]：読むことにおいて文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。［A(1)イ］: c：積極的に作者の心情をとらえ、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	『史記』を読み、「中国史」について理解を深める。 ［教材］史伝/廉頗・藺相如	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。［(2)イ］ b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。［A(1)イ］ c：廉頗と藺相如がお互いに対してどのような態度をとったかについて進んで考察し、	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

		学習課題に沿って本文を解釈しようとしている。			
二学期	和歌のやりとり、内容をつかむ。 ［教材］日記文学/薫る香に（和泉式部日記）	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。［(2)イ］ b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。［A(1)イ］ c：積極的に作者の心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	評論の内容をつかみ、先人の考え方を知る。 ［教材］評論/俊成自讃歌のこと（無名抄）	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。［(2)イ］ b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。［A(1)イ］ c：粘り強く本文の内容を読み解き、学習課題に沿って俊恵の主張を説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	小説の中身をつかむ。 ［教材］小説/落雷裁判	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。［(2)イ］。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。［A(1)イ］ c：県令が事件の真相を見破った根拠ついて進んで考察し、学習課題に沿って本文を解釈しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	物語の内容をつかみ、登場人物の心情を考える。 ［教材］物語/ 須磨（源氏物語） 浮舟（源氏物語）	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。［(2)イ］ b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。［A(1)イ］ c：積極的に登場人物の行動や心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	清少納言と紫式部の比較をした作品を読み、理解を深める。 ［教材］評論/清少納言と紫式部（無名草子）	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。［(2)イ］ b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。［A(1)イ］ c：積極的に本文の内容を整理し、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
三学期	作者の執筆意図をつかむ ［教材］ 師説（韓愈）	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。［(2)イ］ b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。［A(1)イ］ c：韓愈の考える「師」とはどのような人かについて進んで考察し、学習課題に沿って本文を解釈しようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート

	近世随筆の特徴を押さえる。 ［教材］近世随筆/師の説になづまざること(玉勝間)	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。[(2)イ] b[読]「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。[A(1)イ]: c:粘り強く本文の内容を読み解き、学習課題に沿って筆者の主張を説明しようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	近世小説を読み、中古の物語と比較して違いを理解する ［教材］近世小説/浅茅が宿(雨月物語)	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。[(2)イ] b[読]:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。[A(1)イ] c:積極的に登場人物の行動や心情をとらえて内容を整理し、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	作者の執筆意図をつかむ。 ［教材］捕蛇者説	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。[(2)イ] b[読]「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。[A(1)エ]: c柳宗元がこの文章を執筆した動機について進んで考察し、学習課題に沿って本文を解釈しようとしている。:	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　(　　)時間

・書くこと　…　(　　)時間

・読むこと　…　(　135　)時間